

平成 30 年度 自己評価・施設関係者評価表

幼保連携型認定こども園 和合こども園

1.本園の教育・保育目標

<p>元気に遊ぶ・心豊かな子                      ～支え合い 分かち合い 認め合いの教育・保育～</p> <p>◎明るい太陽の下 散歩、どろんこ、水遊び等、戸外活動を通して元気に遊べる健康な子ども</p> <p>◎ひとりひとりがみな違うことを認め合い、お互いを支え合う、信頼できる仲間づくり</p> <p>◎安心して過ごすことができる環境で、進んで取り組む意欲・最後までやり抜く力・我慢ができる忍耐力を育む</p> <p>◎保護者の気持ちをうけとめつつ、安定した親子関係や養育力の向上を目指して、相談・援助していく</p>
--

2.本年度に取り組む重点事項

<p>本年度、保育所から幼保連携型認定こども園に移行したことにより、</p> <p>◎幼保連携型認定こども園教育・保育要領を理解し、指導計画を作成し教育・保育にあたる。</p> <p>◎1号認定児の受け入れによってカリキュラムの変更等考慮する。</p>
--

3.評価項目の達成及び取り組み内容

評価項目	取組内容	自己評価	施設関係者評価
幼保連携型認定こども園についての理解	幼保連携型認定こども園についての法令を知っているか。	B	A
	保育所と幼保連携型認定こども園の違いを理解し、保護者・来園者に分かりやすく説明することができるか。	B	B
保育理念・保育・教育目標の理解と説明	本園の理念・目標を理解し、保護者・来園者等に分かりやすく説明できるか	A	A
幼保連携型認定こども園教育・保育要領についての理解	教育・保育を展開するにあたり園児の発達の連続性を考慮し、園児一人ひとりの状況に応じた教育・保育課程を展開しているか	A	A
療育支援の理解と取組	特別な支援の必要な子供への個別支援計画を作成し、発達支援をしているか	A	A
	臨床発達心理士、関係機関と連携し保育に取り組むともに保護者の気持ちを受け止め寄り添っているか	A	A
保健・安全管理について	学校保健法を把握し園児の健康についての狙い・内容を理解しているか	B	A
	事故予防・救急処置・火災・地震・不審者侵入等に臨機応変に対応できるか	B	A

評価項目	取組内容	自己評価	施設関係者評価
職員間の連携について	担任外保育教諭間の連携、他職種職員との連携ができていますか	A	A
	各クラス間、事務所への報告・連絡・相談（報連相）ができていますか	A	A
研修について	園で定めた園内外の研修に意欲的に参加し、園の保育に還元しているか	A	A
	自己が成長するために進んで自主研修に参加しているか	B	A
保護者との連携について	連絡帳のみに頼らず、登降園時のわずかな時間でもコミュニケーションを取る努力をしているか	A	A
	懇談会や保護者面談を通して保護者の子育て感を聞き取り、連携して子育てにあたっているか	A	A
	教育・保育事業についてアンケートを実施し、保護者意見や園に対しての満足度を調査しているか	A	A
地域子育て支援について	地域との交流に意義を感じ積極的に取り組んでいるか	A	A
	地域における子育て家庭に心を寄せ気軽に立ちよる雰囲気があるか（ひろばを含む）	A	A
小学校との連携について	小学校との接続について教育課程に盛り込まれているか	A	A
	円滑な接続のために小学校の授業参観、懇談会・交流・職員の研修、園訪問を実施しているか	B	A

4.総合的な評価結果及び総評（自己評価欄については多数評価を記入しました）

結果	総評
A (多数評価点)	園を訪れるたびに、先生たちが明るく優しく子どもに接し、保護者の方にも気軽に話しかけています。一生懸命に保育に取り組んでいると感じます。 保育・教育面も充実し、子どもも保護者もとても満足しています。3人の子供を預かっていただき、育ててもらったことに感謝しています等、地域の方、保護者の方にも好評価いただき感謝します。職員の中では不十分と感じている項目も多くみられるが、現状で満足せずもっと向上したい気持ちの表れと理解する。地域、小学校等外部との交流、連携をさらに充実させていきたい。

【3.4 の評価基準】 A…達成されている B…取りくんでいるがまだ不十分 C…全くできていない

【施設関係者】 保護者の代表（3名） 地域の代表（2名） 園長